



ライオンズクラブ国際協会

337複合地区 第61回年次大会

Lions Clubs International



日時 2015年5月24日(日) 会場 アルカスSASEBO



ごあいさつ



内閣総理大臣

安倍晋三

本日、記念すべき第61回となるライオンズクラブ国際協会337複合地区年次大会が、盛大に開催されますことを心よりお慶び申し上げます。

ライオンズクラブは、全国各都道府県において、献眼推進運動を始め、献血、青少年健全育成など、多方面にわたり、「我々は奉仕する」のモットーのとおり、素晴らしいボランティア活動を日本に根付かせました。

2020年東京オリンピック・パラリンピックの招致活動にも、ライオンズクラブから多くのご支援をいただき、そのことが大きな後押しとなりました。開催に向け、皆様の更なるご支援とご協力をお願い申し上げます。

今夏は34年ぶりに日本から山田實紘国際第一副会長が、世界のライオンズクラブの代表として、2015-2016年度の国際会長とされますことに、心からお祝いを申し上げます。

また、来年は福岡にて第99回国際大会開催、再来年はシカゴにて第100回国際大会開催、更にはライオンズクラブ創立百周年という記念すべき節目を迎えられ、ライオンズクラブの素晴らしい奉仕の輪はますます世界中に広がるでしょう。

日本は戦後70年を迎え、これからも国際社会と連携し、世界の平和と安定に貢献してまいります。

私は、内閣総理大臣として、今後も経済再生、東日本大震災からの復興、教育の再生、社会保障の改革、外交・安全保障の立て直し、さらには地方創生や女性が輝く社会の実現にも真正面から取り組んでまいります。

「頑張れば、報われる。」日本は、その自信を取り戻そうとしています。

ライオンズクラブの皆さまが人を思いやる心と素晴らしい力を結集し行動されることが、日本を、世界を一層照らす光となるでしょう。

ライオンズクラブの益々のご発展と本日年次大会にお集まりの皆さまのご健勝とご活躍を祈念し、ご挨拶とさせていただきます。



祝 辞



参議院議員

金子 原二郎

ライオンズクラブ国際協会337複合地区第61回年次大会が、ここ佐世保市で盛会に開催されますことをお慶び申し上げますとともに、九州各県からお越しの皆様を心から歓迎いたします。

ライオンズクラブ国際協会の皆様におかれましては、世界一の奉仕団体として「We Serve」の理念のもと、国際社会をはじめ地域社会に密着した奉仕活動に積極的に取り組まれ、明るく心豊かな社会の実現に大きく貢献をされておられますことに対し、深く敬意を表します。

昨年、本県では「長崎がんばらんば国体」「長崎がんばらんば大会」が開催され、九州各県はもとより全国各地から選手をはじめ関係者多数のご来県を戴き、各種競技等を通して国民相互の友情が一層深まったものと受けとめており、この場をお借りして御礼と感謝を申し上げます。

さて、我が国では、合計特殊出生率の低下が懸念されて久しく、過去最低であった、平成17年の1.26からはやや回復したものの、平成25年も1.43と、依然として低い水準にとどまっています。少子化が急速に進行する中で、「安心して子供を産み育てたい」という希望がかなうよう、子ども・子育て支援の充実を進めていくことは、喫緊の課題であります。

このような中で、自民党では、人口減少社会対策特別委員会を設置し、私が委員長として、本年4月から施行されました子ども関連施策の大きな改革となる「子ども・子育て支援新制度」を取りまとめた次第です。

どうか皆様方におかれましては、地域における子育て支援にご理解を頂き、子育てがしやすく子どもが健やかに成長できる社会を実現していくためにご理解とご協力を賜りますよう衷心よりお願い申し上げます。

結びに、本日の大会にご尽力を賜ったすべての皆様のご労苦に感謝いたしますとともに、平成28年6月には、福岡市を主会場にして、ライオンズクラブ国際協会第99回国際大会が開催されるとお聞きしています。国際大会のご成功を心からご祈念申し上げますと共に、ご参会の皆様方の今後益々のご健勝とご多幸、そしてライオンズクラブの益々のご発展をご祈念申し上げまして、お祝いのご挨拶いたします。

ごあいさつ



長崎県知事

中村法道

ライオンズクラブ国際協会337複合地区の第61回年次大会が、長崎県佐世保市において盛大に開催されますことをお祝い申し上げますとともに、九州各地からお越しの皆様を心から歓迎申し上げます。

ライオンズクラブの皆様方には、「We Serve」の理念のもと、会員お一人おひとりの奉仕への情熱と固い結束により発展を遂げられ、青少年健全育成活動や環境美化、国際交流をはじめ、献血や災害援助など、物心両面において様々な奉仕活動に積極的に取り組まれ、明るい地域社会づくりに多大なご貢献を賜っておりますことに、深く感謝申し上げます。

今日、わが国では、急速な少子高齢化の進展や人口減少により、様々な地域課題が顕在化している中で、地域社会の機能を維持させ、医療や福祉、介護、教育、子育て等の多様なニーズに応えていくためには、皆様方をはじめ、地域、企業、NPOなどの皆様と行政が知恵を出し合い、力を合わせて困難な課題に立ち向かっていくことが何よりも大切なことであると考えております。

どうか、皆様におかれましては、本大会を契機にさらに奉仕活動の輪を広げられ、活力ある地域社会づくりのため、ひいては九州各県の発展のため、なお一層のお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

さて、長崎県は、海外との交流によって培われた特色ある歴史や文化、豊かな自然、そして多彩な食材・食文化に恵まれております。また、世界遺産登録を目指す「明治日本の産業革命遺産」や「長崎の教会群とキリスト教関連遺産」、さらには、指定60周年を迎えた西海国立公園・九十九島や世界新三大夜景に選ばれた長崎市の夜景など魅力あふれる観光資源も多数ございます。

ご来県の皆様には、是非この機会に県内各地をご訪問いただき、長崎県の魅力をご堪能いただければ幸いです。

結びに、本日の大会開催にあたりまして、ご尽力いただきました皆様方に深く感謝申し上げますとともに、ライオンズクラブの今後益々のご発展と、ご臨席の皆様方の今後益々のご健勝、ご活躍をお祈り申し上げ、ご祝詞といたします。



祝 辞



佐世保市長

朝長 則男

このたび「ライオンズクラブ国際協会337複合地区第61回年次大会」が、本市を会場に盛大に開催され、記念誌を発刊されますことを心からお祝い申し上げますとともに、開催地の市長として、九州各県からお集まりいただきました会員の皆さまを心から歓迎申し上げます。

会員の皆さまにおかれましては、かねてから「We Serve」の理念の下、長年にわたり、さまざまな社会奉仕活動に積極的に取り組まれ、地域社会の発展に大きくご貢献をいただいておりますことに、厚くお礼を申し上げる次第であります。

近年、経済のグローバル化や情報の高度化が進展する中で、少子高齢化や環境問題などが一層深刻になっており、私たち行政に求められるものも年々多様化してきています。このような中、国際的な絆を確立するとともに、地域に密着した形で、教育、環境、福祉など幅広い分野で奉仕活動を展開されているライオンズクラブ国際協会の皆さまへの期待はますます大きくなってきていると感じております。

本市では、平成25年度にスタートしました第6次佐世保市総合計画後期基本計画において、3つの重点プロジェクトを掲げております。本市がもつ地域経済の特徴を生かし、成長力を強化することで地域活性化を図る「成長戦略プロジェクト」、地域住民が中心となった防災体制の確立や防災、医療、耐震対策のインフラ整備などを示した「安全・安心なまちプロジェクト」、地域コミュニティの活性化をはじめとした市民協働によるまちづくりを推進する「地域の絆プロジェクト」、これらのプロジェクトを中心に、「明るく、豊かで、住みやすい、安全・安心な佐世保」を創るため、全力で取り組んで参ります。

お集まりの皆さまには、この大会を新たな飛躍の契機とされ、地域社会のため、さらには世界人類の幸せのために、地域社会のリーダーとして、ますますご活躍されますことをご期待申し上げます。

結びに、本大会の開催にご尽力いただきました八並議長様、山根大会委員長様をはじめ関係者の皆さまに心から感謝とお労いを申し上げますとともに、ライオンズクラブ国際協会337複合地区の一層のご発展、更なる飛躍と、会員の皆さまの今後ますますのご健勝、ご活躍を心から祈念申し上げます、お祝いの言葉といたします。



祝 辞



国際会長

Joe Preston

ジョー・プレストン

謹啓 貴複合地区年次大会にお集りになった皆さまに、心よりお祝いのご挨拶を申し上げます。

大会は旧友との友情を深めるだけでなく新しい友情を築く絶好の場です。そして複合地区が成し遂げたことを祝うとともに、奉仕の新たなチャンスに目を向ける絶好の場でもあります。ライオンズが一丸となって奉仕を通じて公益のために取り組むことこそが、ライオンズの誇りを高めることにつながるのです。

ライオンズは、情熱をもって献身的に奉仕します。なぜならば私たちは他者を思いやるからです。協力すれば、私たちは地域で、そして世界で数えきれない人々の人生を変えることができます。ライオンズクラブ国際協会が奉仕におけるグローバルリーダーであり続けられるかどうかは、各会員そして各地区にかかっています。

ご尽力とご献身に感謝申し上げます。



祝 辞



ライオンズクラブ国際協会
国際第一副会長

山田 寶純

貴複合地区年次大会開催にあたり、お集まりになった会員の皆様にお祝いのご挨拶を申し上げます。年次大会はこの一年間の活動を振り返り、地域で達成した様々な奉仕とその功労者を讃え合い、さらに組織をより良くしていくために、会員が地区の意思決定を行う大切な機会であります。100周年という大きな節目を目前に控え、国際協会も多くの変革に取り組んでいます。また、地域の状況を見ても、新たに生じる社会的問題は数多く、それに伴いライオンズの助けを必要とする人々や私達が取り組むべき課題は年々変化しています。会員が学び、意見を交換する場である年次大会は、これまで以上に重要になってきています。ぜひ、この機会を最大限に活用し、ライオンズの次の100年を視野に置いた皆様の新鮮なアイデアを聞かせてください。

来る本年6月のホノルル国際大会で、私は皆様の国際会長として拝命することになります。私がライオンズの歴史上二人目の日本人として国際会長に就任するにあたり、世界中のライオンズが日本に注目をしています。私自身、世界各地を公式訪問する中で、日本の国歌が流れ、国旗を目にする度に、国際協会を代表するとともに日本を代表しているという思いを新たにし、襟を正してきました。これまで、日本ライオンズは質の高い会員とクラブ運営、LCIFへの貢献の高さで尊敬を集めてきました。しかし、日本ライオンズが行う奉仕事業についてはこれまで広く知られることが少なかったように思います。世界各地で日本ライオンズが取り組む代表的な奉仕事業は何かと問われます。様々な奉仕が行われていますが、皆様の地区で、誇りをもって取り組んでいる事業は何でしょうか？それが地域にしっかり認識されているのでしょうか？

日本人のおもいやり、きめ細かな配慮、常に最善を目指す改善の精神と団結力は、奉仕活動の中にも大いに活かすことが出来るはずです。これからの日本ライオンズは、素晴らしい奉仕をもって、真っ先に評価されるべきと信じます。会員増強も、リーダーの育成も、最終的にはライオンズの原点、「奉仕」を充実させるための手段であることを、この機会に再認識していただき、心から誇りに思える奉仕を実現していただきたい。そのための皆様の努力を、国際協会は可能な限り支援していく所存です。

皆様のたゆまぬライオンズ活動に心から敬意と感謝を表するとともに、地域のリーダーとして会員一人一人がライオニズムを胸にますますご活躍されることを祈念し、挨拶とさせていただきます。

祝 辞



国際理事

清水英徳

若葉が目に染みるこの佳き日に、ご来賓の皆さまを始め多くの方々のご臨席を頂き、本日ここに337複合地区第61回年次大会が盛大に開催されますことは、大変素晴らしくまた意義深いことと心よりお祝い申し上げます。

複合地区の皆様方の1年間に亘りますライオニズム高揚の為の素晴らしいご活躍とそのご尽力に対し、感謝を申し上げます。

この年次大会は、今年度の数々の実績を称え合うと共に新しい年度の方針を決定し躍進を誓い合う、複合地区として誠に重要な機会であります。メンバーの方々が集い、情報を交換し、旧交を温め合い、新しいライオンと出会い、そして次年度に向けての新しい創造と継承の出発点となります。

本日この素晴らしい年次大会を契機として、貴複合地区が更なる発展をされますことを信じてやみません。その意義を十分に認識され、ここ一堂に会し、ライオニズムの実践のため研鑽されます事に、深く敬意を表したいと思えます。

ジョー・プレストン国際会長の提唱する「アスク・ワン」、「キープ・ワン」を目標として、更なる会員増強の努力を強めていきたいと思っております。

本年行われます第98回ハワイ・ホノルル国際大会に於いて、日本ライオンズの長年の夢でありました我が国から、34年ぶりに2人目となります山田實紘国際会長が誕生します。2016年第99回福岡国際大会は、山田国際会長のもと、日本ライオンズの活躍ぶりを世界に向けて発信する大変良い機会となります。素晴らしい夢を実現するため、皆様、共に頑張りましょう。

時代の変化に対する挑戦は、誰かがするのではなく、我々一人一人が責任を持って関わって行く時代が到来しています。ライオンズを全般的に見直し、ライオニズムの高揚に寄与し、世界で一番素晴らしい奉仕団体としての誇りを持ち続けようではありませんか。

メンバー同志の相互理解と固い絆を大切に、来る山田實紘国際会長就任とライオンズクラブの創立100周年の達成という大きな夢を実現しましょう。

最後に、貴複合地区の益々のご発展と、メンバー各位のご健勝とご活躍を祈念申し上げ、祝辞と致します。



祝 辞



国際理事

西川 義規

本日のこの佳き日に、貴複合地区第61回年次大会が多数のご来賓並びに会員の方々のご出席のもと、かくも盛大に開催されますことを衷心よりお慶び申し上げます。

この1年間、貴複合地区ガバナー協議会議長のご指導のもと、運営及び奉仕活動に全力投球され、輝かしい功績を上げられましたことに厚く感謝申し上げます。

本年度の国際会長L.ジョー・プレストンのテーマは「誇りを高める」であり、9つの視点を示され、誇りを高めようと提言されました。その中で1番目に「奉仕を通じて誇りを高めよう」を掲げられ、「奉仕は1917年の創設以来、本協会の基盤となってきました。奉仕こそ、私たちライオンズの存在と私たちが最も得意とするものの真髄なのです。」と述べておられます。貴複合地区の数々の奉仕の成果は正に「われわれは奉仕する」というライオンズクラブのモットーを日々実践された賜物であり、賞賛に値することであると思います。

そして、「アスク・ワン（一人誘おう）」一クラブを強化するには新会員を招請するよう奨励する、「キープ・ワン（一人維持しよう）」一新会員の招請はクラブの発展にとって不可欠であるが、既存の会員を維持することも重要である、「スタート・ワン（一クラブ結成しよう）」一会員純増を達成する鍵となる、という重要な行動手段を示されました。

まもなくライオンズクラブ国際協会創立100周年を迎えるに当たり、2017年12月までに1億人の人々に奉仕をするという「Youth（青少年）に対して2,500万人に、Vision（視力）に対して2,500万人に、Hunger（飢餓）に対して2,500万人に、そしてEnvironment（環境保全）に対して2,500万人に奉仕しようという100周年記念チャレンジ」、また、2018年LCIF創設50周年記念の年に5,000万ドルの目標が掲げられていますので、次年度におかれましてもこの方針を推進されますようお願い申し上げます。

終わりに、貴複合地区のますますのご発展並びに会員の皆様方のご健勝とご多幸を心からお祈り申し上げます。祝辞とさせていただきます。

ご 挨拶

337複合地区ガバナー協議会



議 長

C地区名誉顧問

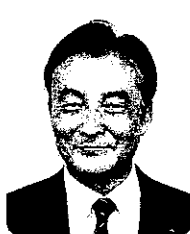
八並 信



副議長

A地区ガバナー

桑田 貞治



副議長

B地区ガバナー

小田 満美



副議長

D地区ガバナー

有村 純徳



幹 事

C地区ガバナー

大石 隆敬



会 計

E地区ガバナー

佐藤 武史

新緑のすがすがしい季節となりました。

本日は、第61回337複合地区年次大会を、ここ佐世保市で5年ぶりに開催するに当たり、参議院議員金子原二郎様、長崎県知事 中村法道様、地元佐世保市市長 朝長則男様そして佐世保商工会議所会頭 前田一彦様、337複合地区の元国際理事のご臨席を賜り、そして337複合地区の各地から元地区ガバナーをはじめ、各クラブの代議員その他多くの方々のご列席を頂き、本大会が盛大に開催されます事を、私達337複合地区ガバナー協議会としてこの上ない喜びで有ります。337複合地区ガバナー協議会を代表致しまして、心からお礼と感謝を申し上げます。

ここ佐世保市は「美しい天然」の歌のように緑多い山々と青い海に点在する島々に囲まれ、また造船産業と九十九島国立公園そしてハウステンボスなどの観光都市としても発展致しております。

337複合地区の5名のガバナーは、昨年7月カナダのトロントでの第97回国際大会で国際会長ジョー・プレストンのもとで2014～2015年度地区ガバナーに就任致しました。

今期の国際会長ジョー・プレストンはテーマ「誇りを強めよう すなわち家族とともに奉仕活動に参加しよう」と強く訴えかけています。私達337複合地区ガバナー協議会もその主旨に沿い家族会員を含む会員増強に努めその成果を上げる事が出来ました。

来期は、日本から34年ぶりに山田国際会長が誕生致します。その為に全日本的には「日本ライオンズクラブ国際委員会」や「全国ガバナー会」が開催されて情報の早期伝達そして「家族会員パイロットプログラム」の継続や「家族・女性チーム」の新設による組織の充実が図られました。また337複合地区から6人目となる国際理事候補者が11月のオセアールフォーラムで誕生致しました。

また2016年には第99回福岡国際大会へ向けて「九州・沖縄は一つ」の理念に基づき、しっかりした土台作りを5名のガバナーとともに努力して参りました。その為には、会員の増強は勿論の事、複合地区の各種の組織の整備、第61回複合地区年次大会を成功させ国際大会へ向けての士気の高揚をと重点的に努めてまいりました。皆様のご理解によりまして満足できる成果を上げることが出来、皆様方のご協力に感謝申し上げます。

世界的には西アフリカでのエボラ出血熱の流行への金銭援助や広島市の土砂災害に対する支援、東日本大震災に対する継続的支援そしてLCIFの50周年記念事業への理解と貢献などあらゆる面での奉仕活動が活発に行われました。



歓 迎 挨 拶



337複合地区第61回年次大会委員長

山 根 由 之

青葉若葉を渡る風の快い季節、九州最西端のはて、「西海国立公園指定60周年」の節目に当たる自然豊かな九十九島が一望できる「九十九島パールシーリゾート」観光の都市、佐世保市によろこそお越し戴きました。ホスト地区を代表して心から歓迎申し上げます。

本日は、参議院議員 金子原二郎様、長崎県知事 中村法道様、佐世保市市長 朝長則男様はじめご来賓の方々、またライオンズクラブ関係で、不老元国際理事、大久保元国際理事、吉田元国際理事他多数の方々のご臨席を賜り、九州各地より多くの会員皆様が相集い、337複合地区第61回年次大会が長崎県佐世保市のアルカスSASEBOを主会場に盛大に開催されますことは、私達にとりましては誠に意義深いものでありますとともに、この上ない喜びであります。

この第61回年次大会は、2016年6月、ライオンズクラブ国際協会「第99回福岡国際大会」の前哨と位置づけ、「九州・沖縄は一つ」を合言葉に友愛と相互理解の絆で結ばれた、会員皆様方が主役となって戴き各地区での1年間の活動を確認し称えあい、又地区相互の情報交換や次年度に向けての決議並びに引継ぎ等々一年集大成の重要な大会であると位置づけ、かつ皆様にとって実り多き大会にして戴きますようお願い申し上げます。

どうかこの機会に、九十九島パールシーリゾートでの、九十九島遊覧船「みらい」で心地よい潮風を感じながら九十九島の美しい風景をめぐり、さらに海きらら「イルカショー」等へ是非足を伸ばして頂き楽しんで頂ければ幸いです。

おわりに、この大会を迎えるに当たり、各地区会員皆様方の心温まるご支援とご協力に対し、ホスト地区を代表して心からお礼と感謝を申し上げますとともに、各所随所に不行き届きの点多々あるかと存じますがご寛容の精神でお許しを頂きたくお願い申し上げます。

本日ご参会の皆様方の今後益々のご健勝とご多幸をご祈念申し上げまして歓迎のご挨拶といたします。



来賓ご芳名

参議院議員 金子原二郎様

長崎県知事 中村法道様

佐世保市長 朝長則男様

佐世保市商工会議所会頭 前田一彦様

元国際理事 L不老安正

元国際理事 L大久保彦

元国際理事 L吉田憲史



大会式典式次第

■15:00～15:40 登録受付

■16:00～17:40 大会式典

司会進行：事務運営委員長（C地区キャビネット幹事）L宮崎 忠士
アシスタント 野島 玲子

- | | | |
|--------------------------|-------------------------------|---------|
| 1. 開会宣言並びにゴング | 大会議長 | L八並 信 |
| 2. 国旗並びにライオン旗に敬礼 | | |
| 3. 国歌斉唱 | | |
| 4. ライオンズ・ヒム斉唱 | | |
| 5. 物故会員追悼 | | |
| 6. 来賓紹介 | 事務運営副委員長（B地区幹事） | L下堂 蘭一将 |
| 7. 大会役員紹介 | 事務運営委員（A地区幹事） | L井上 正幸 |
| 8. 次期議長並びに各地区ガバナーエレクト挨拶 | 次期議長、各地区ガバナーエレクト | |
| 9. 歓迎挨拶 | 大会委員長 | L山根 由之 |
| 10. 議長挨拶（年次報告） | 大会議長 | L八並 信 |
| 11. 来賓祝辞 | 参議院議員 | 金子原二郎様 |
| 12. 来賓祝辞 | 長崎県知事 | 中村 法道様 |
| 13. 来賓祝辞 | 佐世保市長 | 朝長 則男様 |
| 14. 祝電披露 | 事務運営委員（D地区幹事） | L渡邊 稔 |
| 15. 前年度会計報告 | 前ガバナー協議会幹事 | L肥後 光春 |
| 16. 前年度会計監査報告 | 前複合地区会計監査委員長 | L立石 光司 |
| 17. 会計報告 | 大会副議長 | L佐藤 武史 |
| 18. 会計監査報告 | 前ガバナー協議会幹事 | L肥後 光春 |
| 19. 代議員会決議報告 | 決議委員長 | L椿 幸雄 |
| 20. 年次表彰 | 大会議長 | L八並 信 |
| 21. 国際理事候補者発表 | 国際理事候補者選挙管理委員長 | L増田 十郎 |
| 22. 337複合地区第62回年次大会開催地発表 | 次期337-A地区キャビネット幹事 | L古川 隆 |
| 23. 開催地区代表挨拶 | 337-A地区GMTコーディネーター
元地区ガバナー | L井上 勉 |
| 24. ライオンズ・ローア | 大会幹事 | L桑田 貞治 |
| 25. また会う日まで | | |
| 26. 閉会宣言並びにゴング | 大会議長 | L八並 信 |



年 次 報 告



ライオンズクラブ国際協会337複合地区
ガバナー協議会議長

八 並 信

337複合地区第61回年次大会の開催にあたり、2014年度～2015年度の年次報告を致します。

各準地区ガバナーと連携を密にして運営を行った結果、各地区ともに素晴らしい実績を上げることが出来ました。

ジョー・プレストン国際会長のテーマ「Strengthen the PRIDE」(誇りを高める)、すなわち群れを持って(家族ぐるみで)奉仕活動に参加しようとの訴えに対して各地区ガバナーは家族会員を含めた会員増強に多大な努力を致し前期同様に素晴らしい成果を上げることが出来ました。また337-B地区より名誉顧問 佐藤宜之が第53回インチョン オセアールフォーラムにて東洋・東南アジア地域からの国際理事候補者に承認されました。今後日本ライオンズはもとより337複合地区の発展に大いに寄与される事を期待致します。

この1年間会員皆様方の一方ならぬご支援とご協力に深く感謝を申し上げます。

なお、各委員会の活動報告は、下記に記載致しておりますのでご参照お願い致します。



1. 会員・エクステンション委員会

■会員数・クラブ数の増減は、「活動報告書」に記載してあります。

会 員 数 (2015年3月31日現在)					
A地区	B地区	C地区	D地区	E地区	合計
5,790名	3,083名	4,250名	2,446名	1,709名	17,278名

エクステンション数 (2014年7月1日～2015年3月31日)					
A地区	B地区	C地区	D地区	E地区	合計
1	0	0	0	1	2

2. 国際関係・国際大会委員会

■第97回国際大会がカナダ・トロントで開催され、日本全体で1,557名、MD337からは134名の登録を頂きました。ご協力に衷心より御礼と感謝を申し上げます。

第97回国際大会登録者数					
A地区	B地区	C地区	D地区	E地区	合計
53名	22名	27名	22名	10名	134名

■第53回東洋・東南アジア (OSEAL) フォーラムが韓国・仁川で開催され、日本全体で1,750名、MD337からは140名の登録を頂きました。ご協力に衷心より御礼と感謝を申し上げます。

第53回東洋・東南アジア (OSEAL) フォーラム登録者数					
A地区	B地区	C地区	D地区	E地区	合計
45名	26名	49名	10名	10名	140名

■上級 (上位) ライオンズ・リーダーシップ研究会が9月に中国・香港で開催され、MD337から4名の参加がありました。

■第98回国際大会は2015年6月26日～30日まで米国・ハワイで開催されます。MD337からは420名の参加予定 (3月31日現在) です。

■第54回東洋・東南アジア (OSEAL) フォーラムが2015年12月3日～6日までタイにて開催されます。

2月13日～15日まで第1回ステアリング委員会が開催されました。



3. YCE委員会

■派遣・受入れの状況は下記のとおりです。

	A地区	B地区	C地区	D地区	E地区	合計
今期夏期派遣	11名	7名	8名	4名	5名	35名
〃 来日	4名	2名	4名	2名	2名	14名
今期冬期派遣	5名	1名	8名	0名	1名	15名
〃 来日	10名	7名	11名	3名	2名	33名

■2014年7月20日～23日(3泊4日)、夏期来日生ユースキャンプを熊本県「阿蘇いこいの村」にて開催いたしました。参加者87名でした。

4. クエスト・レオ・ライオネス委員会

■今年度は、クエストセミナーを8回、ワークショップを15回開催し、その他説明員説明会、体験会等、各準地区にて活発に活動しています。

■レオクラブ・ライオネス会員数は各準地区以下のとおりです。(2015年3月末現在)

	A地区	B地区	C地区	D地区	E地区	合計
レオクラブ	134名	631名	277名	491名	187名	1720名
ライオネス	67名	97名	0名	30名	11名	205名

5. 長期計画・指導力・情報・PR・IT委員会

■各クラブのホームページ作成を推進し、1月末現在で59%まで普及率を上げました。今後は100%達成に向けて更に推進していきます。

■講師育成研究会(5月、フィリピン・マニラにて開催)にMD337から1名(B地区 L川野 博美)が受講しました。

6. 献眼・献腎・献血推進委員会

■12月4日福岡県赤十字血液センターとの合同主催による337複合地区献血委員連絡会議が、福岡市の八仙閣にて開催されました。MD337から11名が出席しました。

7. LCIF

■LCIF 献金状況は下記のとおりです。(2014年7月～2015年3月末現在)

A地区	B地区	C地区	D地区	E地区	合計
\$343,461	\$144,263	\$177,426	\$94,620	\$83,976	\$843,746

8. 緊急援助資金

■広島土砂災害義捐金(9月)・エボラ出血熱 指定 LCIF 献金(1月)を、各々100万円拠出しました。



活動報告書

ライオンズクラブ国際協会337複合地区
ガバナー協議会



年次表彰

☆国際会長賞

○キャビネット幹事 (A地区)	L 井上 正幸
行橋LC 会長 (A地区)	L 小田 賢司
日田LC 会長 (B地区)	L 水嶋 益夫
中津沖代LC会長 (B地区)	L 山下 武徳
武雄LC 2012-2013年度会長、現クラブYCE委員長 (C地区)	L 八坂 信雄
長崎西LC 2013-2014年度会長 (C地区)	L 小室 久人
地区名誉顧問会議長、前地区ガバナー (D地区)	L 肥後 光春
地区LCIF委員長 (E地区)	L 岩下 博明
熊本LC (E地区)	L 米澤 義一

☆リーダーシップ・アワード

キャビネット会計 (A地区)	L 泉 元
地区YCE委員長 (A地区)	L 桑原 重臣
○キャビネット幹事 (B地区)	L 下堂 蘭一将
キャビネット会計 (B地区)	L 岩下 澄久
地区会員増強推進委員長、地区GMT副委員長 (C地区)	L 江頭 弘勝
松浦LC 会長 (C地区)	L 里元 敏雄
キャビネット幹事 (D地区)	L 渡邊 稔
キャビネット会計 (D地区)	L 新留 広志
肥後東LC 会長 (E地区)	L 内田 浩次
地区献眼・献腎・献血推進委員長 (E地区)	L 木村 洋一郎

☆国際会長感謝状

337複合地区ガバナー協議会副議長 (A地区ガバナー)	L 桑田 貞治
337複合地区ガバナー協議会副議長 (B地区ガバナー)	L 小田 満美
○337複合地区ガバナー協議会副議長 (D地区ガバナー)	L 有村 純徳
337複合地区ガバナー協議会幹事 (C地区ガバナー)	L 大石 隆敬
337複合地区ガバナー協議会会計 (E地区ガバナー)	L 佐藤 武史



☆功労賞

前ガバナー協議会議長	(D地区元ガバナー)	L 鬼塚 俊郎
前ガバナー協議会副議長	(B地区前ガバナー)	L 川野 博美
前ガバナー協議会副議長	(C地区前ガバナー)	L 高橋 抒見
○前ガバナー協議会副議長	(E地区前ガバナー)	L 村中 征次郎
前ガバナー協議会幹事	(D地区前ガバナー)	L 肥後 光春
前ガバナー協議会会計	(A地区前ガバナー)	L 浅野 貞三
前ガバナー協議会事務運営委員長 (D地区前キャビネット幹事)		L 松下 健一
○前ガバナー協議会事務運営副委員長 (C地区前キャビネット幹事)		L 佐藤 慎二
前ガバナー協議会事務運営委員 (A地区前キャビネット幹事)		L 白石 栄治
前ガバナー協議会事務運営委員 (B地区前キャビネット幹事)		L 疋田 隆蔵
前ガバナー協議会事務運営委員 (E地区前キャビネット幹事)		L 横手 良弘

☆LCIF理事長感謝状&国際会長感謝状

【\$10,000以上】○免田LC(E地区)	L 犬童 富士子
献金者 免田LC(E地区)	L 岩下 博明
北九州紫水LC(A地区)	L 泉 義隆
【\$5,000以上】○宮崎ひむかLC(B地区)	L 千阪 治夫
献金者 延岡五ヶ瀬LC(B地区)	L 吉岡 孝一
波佐見LC(C地区)	L 八並 信
武雄LC(C地区)	L 大石 隆敬
那覇守礼LC(D地区)	L 迫 幸治
宮崎橘LC(B地区)	L 小田 満美
宮崎橘LC(B地区)	L 原田 浩暢
飯塚LC(A地区)	L 澁田 繁晴
穂波LC(A地区)	L 林田 俊一

☆LCIF理事長感謝状

【\$3,000以上】 宮崎ひむかLC(B地区)	L 吉見 章一
献金者 福岡南LC(A地区)	L 小西 栄一郎
○延岡五ヶ瀬LC(B地区)	L 長友 廣光
日田LC(B地区)	L 大塚 豊三郎
福岡フレンズLC(A地区)	L 向井 健次
大分LC(B地区)	L 佐藤 宜之
【功労者】 A地区LCIFコーディネーター	L 泉 義隆
B地区LCIFコーディネーター	L 千阪 治夫
○C地区LCIFコーディネーター	L 大石 隆敬
D地区LCIFコーディネーター	L 有村 純徳
E地区LCIFコーディネーター	L 杉田 貞治



代議員・一般参加者及び同伴者

鹿児島さつま
渡邊 稔①
久木田寿二六①
吉村千鶴子②
野田 元明②
川井田 學④
上之 令子

鹿児島第一
田中 好史
川田代泰和

鹿児島リパティ
平原 紀久①
新名 真郎①
田原成一郎③

鹿児島維新
吉村 優紀②
平岡 正信
松岡 利秀②
新村 晃③
長嶺 修③
指宿 忠一

■4 Z
指 宿
肥後 啓子

■5 Z
串 木 野
梅田 健一①
平石 裕③
川崎 伸八②
江平 秀二④

川 内
束田 勝次④
枇杷 博雪⑤
野元 善文③
福山 大作①
野村 芳満②
鍋 清見③

東郷さつま
樗木 秀生①
田代 和男①

川内第一
福山 洋子①
西別府勇己②
肱岡 俊作③
永田 修司④
原 智顕

川内なでしこ
枇杷 真弓①
種子田香代②

■6 Z
出 水

竹之下良二
伊藤 浩樹
三反田三寿代
満尾 精作

伊 佐
早水 洋久①
益満 浩征②
竹原 研二③
村岡 強志
福田 和美

■9 Z
鹿 屋
妹尾 清巳⑤
後藤 行章③
宇住庵忠司②
森園 敏博①

■10 Z
喜 界
喜禎 光弘

沖縄県
■1 Z
石 川
伊波 明正②
新垣 暉文②

北 谷
屋比久里美⑤
澤岷 寛
兼城 和美

■2 Z
宜野湾・普天間
與那嶺 務②

西 原
海老原万道①

浦添ウエスト
松川富三男

337-E地区

●元国際理事
吉田 憲史①
●ガバナー
佐藤 武史①
●前地区ガバナー
村中征次郎③
●元ガバナー
二階堂輝男③
野村 民夫②
椿 幸雄
高木 保昌

■1 Z
熊 本
竹本 純一
竹本由紀子
原 亨①
倉岡 哲也③
中島 憲行②
永田 義博④
荒木 明⑤

熊本マグナ
林田 倫隆
古賀 信有
工藤 秀幸
渡邊 久也
矢澤 利典

熊本龍峰
鹿子木裕二①
田尻 照幸③
小川 誠治②
中田 雅夫

熊本城北
江藤 隆①
平田 哲朗③
太田黒周二②

熊本平成
高野 裕子③
黒木 和明
坂井 幸一

■2 Z
熊本第一
村中尊裕亀④
松本 国隆②
野中 建光⑤
松本 克己③
山部 英則①

熊本りんどう
川上 敏雄③
三島 省吾②
眞鍋 豊孝⑤

熊本火の国
伊藤 竜彦④
上田 龍③
三輪 浩章⑤

熊本南
國崎 修①
冨田 宗義②
森澤 慶朗③

熊本リパティ
阪井 信喬
蔭山 勝彦②
河崎由紀夫⑤

肥後黎明
緒方 晃成②
内田 昌樹③
福田 善之④

熊本黄壁城
桑崎 陽彦①

※氏名の並びは申込書の順番となっております。



代議員・一般参加者及び同伴者

■ 3 Z

荒 尾
大久保勝美 ③
大石 教義 ④
石崎 勇三 ①
川原 芳香 ⑤
宗像 千治 ②
伊藤 裕子
木村 みどり

玉 名
小川 泰憲 ③
大坪 太 ③
有田 正 ③

■ 4 Z

菊 池
土本 勝洋 ③
宮川 貞雄 ②
川瀬 和洋 ①
戸高 八徳
福島 孝次 ④
福島 恵利子
田代 一代
大山 和代子
平嶋 俊郎
立山 浩美

■ 6 Z

熊本中央
木村洋一郎 ③
亀浦 正行 ②
松村 リザ ④

熊本キャッスル
須崎 安博 ①
浦田 富也 ③
山下 敦 ②
井芹 貴子 ④

熊本東
高野 瑞代 ②
西村 吉生 ①

熊本菊南

仁木 和朝 ①
田中 秀和 ②

熊本城東

吉田 秀憲
平根 隆志
中野 稔久

肥後東

山崎 茂
川添 英男
加田 哲郎

■ 7 Z

免 田
高田 啓世 ①
上野 敏一 ①
岩下 博明
佐藤千津子
犬童富士子
那須 弘紹

錦

永村 修一 ①

■ 8 Z

八代球磨川
堀口 晃 ①
小川しのぶ ①
杉本 勝巳

■ 9 Z

宇 土
松本 哲也 ①
園田 茂 ②
坂口 大祐 ③
宮原 大輔 ④
金田 武 ⑤
近藤 修
徳永 国浩
丸目 誠一
宗像 哲夫

天草本渡

有馬 正 ⑤
光延 隆三 ③
登 誠 ②
益崎洋一郎 ②
濱本 寛久 ①

※氏名の後の数字は分科会の番号です。
①会則・会員・エクステンション・経理
②長期計画・指導力・情報・PR・IT・アラート・百周年
③国際大会・アクティビティ・三献
④YCE
⑤クエスト・レオ・ライオネス
※誤字・脱字はご容赦下さい。

※氏名の並びは申込書の順番となっております。



ライオンズクラブ国際協会 337複合地区
第61回 年次大会事務局
(337-C地区キャビネット事務局内)

〒843-0301 佐賀県嬉野市嬉野町大字下宿乙1282

TEL 0954-20-4220 FAX 0954-20-4377

HP <http://lc337c.jp/> **E-mail** lc337-cb@sirius.ocn.ne.jp